

標茶 乗用車がはみ出し

大型トラックと正面衝突 女性が死亡

◇**デイ・ライト**で知らせよう…**自分の存在、はみ出し、正面衝突事故防止**◇

2016年7月13日(水)18時42分

13日午前9時半ごろ、標茶町で乗用車と大型トラックが正面衝突し、乗用車を運転していた女性(68)が死亡しました。大型トラックを運転していた30代の男性にけがはありません。事故現場は緩い左カーブで、警察は乗用車が対向車線にはみ出したものとみて事故の原因を調べています。

交差点進入時の3つの危険ポイント

- ①交差する車両
- ②横断歩行者、横断自転車
- ③対向の右折車

交差点進入時は…

- ①あわてて行動しない
- ②交差点には、必ず「人」や「自転車」や「車」がいる
- ③相手は「避けない」、「止まらない」…かもしれない

信号の変わり目の…「見切り発車」、「後追行動」は危険です

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バックは、『カメが歩くスピードの気持ちで！』

子供・高齢者は、動く赤信号！

土・日・祭日は、部活の小・中・高校生の自転車に注意しましょう！

平成28年度 夏の交通安全運動 平成28年7月11日(月)～7月20日(水)

見通しの悪い、信号のない交差点 出会い頭に衝突

コミュニティーバスとバイクが衝突、バイクの女性死亡

2016年7月13日(水)23時55分

13日午後1時半ごろ、岐阜県の交差点で、町が運行するコミュニティーバスとバイクが出会い頭に衝突し、バイクを運転していた女性(49)が出血多量で死亡しました。バスには男性運転手と乗客の男女5人が乗っていて、このうち20代の女性1人が気分が悪くなり、病院で治療を受けたということです。現場は見通しの悪い交差点で信号機はありませんでした。

釧路の消防士、酒気帯び疑い

2016/06/30 16:00

【釧路】釧路市の男性消防士(23)が5月、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、道警に摘発されていたことが30日、釧路市消防本部への取材で分かった。市消防本部によると、男性消防士は5月29日午前4時35分ごろ、釧路市内を車で運転中、巡回中のパトカーに停車を求められた。消防士の呼気からは酒気帯び運転の基準値(呼気1リットル当たり0.15ミリグラム)を上回る0.2ミリグラムのアルコールが検出されたという。市消防本部によると、消防士は運転前に、釧路市内のバーでビールをジョッキ3杯、ウォッカをショットグラスで2杯飲んだ後、友人1人を乗せて市内を走行していたという。消防士は5月29日に職場へ報告していた。市消防本部は30日午後に記者会見を開き、消防士の懲戒処分を発表する。

足滑りアクセル…信号交差点、幼稚園バスが、右折待ち車に追突

4台絡む事故 園児らが

「ブレーキを踏もうとして足が滑り、アクセルを踏んでしまった」

2016年7月13日(水)21時59分

13日午後2時10分ごろ、埼玉県の市道の信号交差点で、幼稚園児を乗せたマイクロバスが、右折待ちをしていた乗用車に追突。4台が絡む多重事故となり、3歳と6歳の男子園児2人を含む男女5人が首などを負傷した。警察によると、バスは男性運転手(67)が運転し、送迎に向かう途中だった。男性運転手は「ブレーキを踏もうとして足が滑り、アクセルを踏んでしまった」と話しているという。

睡眠導入剤 もうろうとした状態で事故 危険運転で女逮捕

2016年07月14日 06時30分

睡眠導入剤の影響でもうろうとした状態で交通事故を起こし、けがをさせたとして、佐賀署は13日、自動車運転処罰法違反(危険運転致傷)の疑いで、住所不定の女性(23)を逮捕した。2014年5月に施行された同法で、薬物の影響による検挙は県内で初めて。逮捕容疑は4日午後6時50分ごろ、佐賀県のコンビニ駐車場で、正常な運転ができない状態で軽乗用車を運転、20代女性の乗用車に衝突し、膝に全治1週間のけがをさせた疑い。同署によると、血液検査で睡眠導入剤の成分が検出され、バックからは約80錠分の空の包装紙が見つかった。助手席には女児(4)が同乗していた。